



新型コロナウイルスをめぐる中・東欧の現状

# コロナウイルス第1波を乗り越えた ハンガリー

---

**2020年6月24日**

日本貿易振興機構（ジェトロ）  
ブダペスト事務所長 奥村 明子

# 1. ハンガリー概況

面積	93,030Km <sup>2</sup> （日本の約1/4。北海道より少し大きい）
人口	<b>977万人</b> （2020年）
首都	ブダペスト（人口約 <b>180万人</b> ）
言語	<b>ハンガリー語</b>
民族	ハンガリー人（86%） ロマ人(3.2%) ドイツ人(1.9%)
宗教	カトリック(39%) カルヴァン派（12%）
通貨	<b>フォリント</b> （1€=約350Ft）
気候	夏の平均気温：22度（35度以上になることもある） 冬の最低気温：－10度 大陸性気候。降水量：少
シェンゲン協定	2007年加盟
<b>GDP成長率</b>	<b>4.9（2019年） 5.1（2018年） 4.3（2017年）</b>
一人当たりGDP	<b>US\$ 14,264</b> （2019年4月IMF統計）
日系企業数	<b>162社（2019年）</b> 160社（2018年） 156社（2017年）
在留邦人数	1,618人（2017年。留学生含む。日本人学校 約100名）

（出所：ハンガリー中央統計局、IMF、ジェトロ等）

# 1. ハンガリー概況

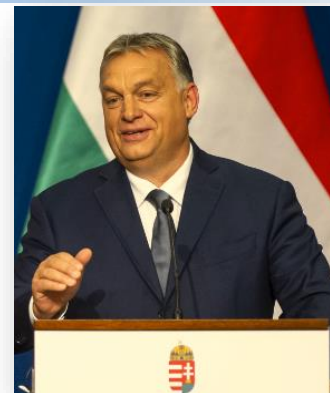


- **V4 (ヴィシグラーズ4か国 : ハンガリー、ポーランド、チェコ、 スロバキア)**
- **7か国 (オーストリア スロベニア クロアチア セルビア ルーマニア ウクライナ スロバキア) と国境を接する**
- **2004年5月1日 EU加盟 2007年12月21日 シェンゲン協定加盟**
- **2019年は日本とハンガリー外交関係150周年。**

## 2. 政治概況

国家元首：アーデル・ヤーノシュ大統領（12年5月～、17年3月から2期目、任期5年）  
 首相：オルバーン・ヴィクトル首相（2010年4月から3期連続、4回目の政権運営）  
 与党**FIDESZ(フィデス党：中道右派)** KDNP(キリスト教民主人民党：中道右派)  
 が議席の約2/3を占める。一院制。次回選挙は2020年。

オルバーン・ヴィクトル首相  
[www.kormany.hu](http://www.kormany.hu)



### 「国家主権」「就労」「家族」を重視した政策

#### (1) 「国家主権」と外交：

- ・「東方開放政策」「南方開放政策」←**欧州依存型からの脱却**（アジア、ロシア、中東との関係強化）
- ・EU主導の難民受け入れ反対、キリスト教文化の堅持。
- ・EURO導入を急がない：**一人当たりGDPがEU平均レベルになることが条件。**

#### (2) 「就労」：雇用創出による国造りに成功。一方で好調な経済を背景に**人手不足が顕在化**。

コロナの影響で失業者増「コロナで失ったのと同じだけ雇用を生む」

失業率 2015年 6.8%↑ 2019年 **3.4%↓** 2020年（見通し）**5.6%↑** （ハンガリー中央統計局）

#### (3) 「家族」支援（少子化対策）および生活環境改善 2022年までの5年間で**実質賃金40%上昇が目標**

- ①法定最低賃金引き上げ：17年15% 18年8% 19年8.2%（現在14.9万フォリント）
- ②最低保障賃金（高卒資格者）引き上げ：17年25% 18年12% 19年8%（現在19.5万フォリント）
- ③社会貢献税引き下げ：17年5% 18年2.5% 19年2%（19年の法人負担率は17.5% 22年まで毎年2%削減予定）
- ④VAT逡減税率引下げ（ロングライフミルク等27%→5%）住宅新築補助など
- ⑤家族支援：家族向け優遇税制、住宅居新築補助、子育て世代の学生ローン一部補助等  
 →合計特殊出生率（1-4月）1.49%（昨年同時期は1.41） 婚姻数も上昇。

# 3. 経済概況

## (1) 主要経済指標

	2018年 (*)	2019年	2020年 (見通し)	2021年 (見通し)	2022年 (見通し)	2023年 (見通し)	2024年 (見通し)
実質GDP成長率(%)	5.1	4.9	△3.0	4.8	4.6	4.3	4.2
個人消費支出	4.9	5.0	0.9	3.8	4.6	4.6	4.5
政府消費支出	1.1	1.7	1.5	0.7	0.3	0.8	0.8
総固定資本形成	17.1	15.3	△ 8.8	5.5	4.8	3.4	3.2
輸出	4.3	6.0	△ 8.3	10.5	7.3	6.5	7.0
輸入	6.8	6.9	△ 6.8	8.9	6.3	5.6	6.2
消費者物価上昇率(%)	2.8	3.4	2.8	3.0	3.0	3.0	3.0
賃金上昇率(グロス %)	11.3	10.5	3.9	6.0	6.1	6.5	6.0
失業率(%)	3.7	3.4	5.6	4.3	3.7	3.5	3.3
経常収支(*)	△ 0.5	0.9	△0.6~△0.5	△0.4~0.2	0.0~0.7	-	-
貿易収支(対GDP比、%)	4.4	3.7	2.6	3.7	4.4	5.0	5.7
財政収支(対GDP比、%)	△ 2.3	△ 2.0	△ 3.8	△ 2.7	△ 2.2	△ 1.6	△ 1.0
政府債務残高 (対GDP 比 %)	70.2	66.3	72.6	69.3	66.3	63.2	59.8
為替レート (1 ユーロにつき、 フォリント，期中平均)	318.9	325.3	350.3	353.8	353.8	353.8	353.8

〔出所〕ハンガリー政府、ハンガリー国立銀行(\*)

- 経済成長のポイント**（好調な輸出産業、EU補助金の活用、個人消費（低インフレ、賃金上昇、低失業率、VAT逡減税率引き下げ、住宅新築補助など））
- 財政赤字**はEU基準のGDP比3%未満を堅持。VAT27%、徴税強化。
- 主要格付け機関**はソブリン格付けを投資不適格級から適格級に訂正（債務残高、政策予見性等を懸念）
  - ・16年5月にFitch、9月S&P、11月Moody'sが投資適格級に引き上げを行った。12年1月以降投資不適格級だった。
  - ・17年8月S&Pが、11月にFitchが見通しをstableからpositiveに引き上げた。
  - ・18年9月日本R&Iが格付けをBBB-からBBBに格上げした。
  - ・**現在：Moody's: Baa3(Stable), S&P: BBB (stable), Fitch: BBB (stable), 日本R&I: BBB (stable)**
  - ・政府債務残高は改善傾向（外国債負債割合の縮小、一般家計の国債購入促進を引き続き進める）

# 3. 経済概況

## (2) 主要産業・貿易動向・進出日系企業

### 主要産業

自動車・部品、通信機器、電気機器

### 2019年の貿易

輸出：1,089億2,918万€ (3.9%増)

輸入：1,040億7,446万€ (4.8%増)

- **輸出入ともEUが全体の70% (ドイツだけで全体の25%) を占める。**
- アジアの中では対中国貿易が大きい。中国からの主な輸入品は通信機器類。中国への輸出は電気電子製品中心。

### 2019年の対日貿易

輸出：6億2,749万€ (4.7%増)

#### 【主要品目】

道路輸送機器・同部品、医薬品、事務機器・コンピュータ、有機化学品 電気・電子機器

輸入：14億6,848万€ (15.6%増)

#### 【主要品目】

電気・電子機器、道路輸送機器・同部品、発電機器

### 進出日系企業

**162社** (ジェトロ・ブダペスト事務所調べ)

内訳：製造業52社

支店・駐在員事務所49社

商業、その他(運輸・R&D等) 61社

# 4. 企業動向

## (1) 主要新規・追加投資案件（2017年～）

業種	企業名	国	雇用規模	投資額 (百万€)	補助金額 (百万€)	内容
自動車部品	サムスン SDI	韓国	1,200	1,200	約108 (HUF 349億)	電気自動車バッテリー工場の生産能力を拡大 (注：国家補助はEC調査中)
完成車組み立て	BMW	ドイツ	1,000	1,000	約41 (HUF 123億)	東部地域に建設。生産キャパ15万台。E Vも生産。
完成車組み立て	メルセデス	ドイツ	2,500	1,000	約41 (HUF 129億)	第2工場の建設。インダストリー4.0を取り入れた最先端工場となる予定。
自動車部品	SK イノベーション	韓国	1,000	750	N.A.	第2工場の建設。電気自動車用リチウムイオンバッテリー製造。
自動車ボディ	メルセデス	ドイツ	600	600	-	新たな車体工場の建設と、既存工場の生産性向上の投資。
自動車部品	サムスン SDI	韓国	600	320	-	テレビ工場を電気自動車用バッテリー生産工場として再稼働。
自動車部品	SK イノベーション	韓国	410	320	約27 (HUF82億)	電気自動車用リチウムイオンバッテリー製造。
自動車部品	ハンコック	韓国	150	290	約10 (HUF30億)	第4期タイヤ工場拡張。
自動車部品	レハウ	ドイツ	727	150	約23 (HUF71億)	自動車のバンパー等外装部品製造。
航空業界	ルフトハンザ・テクニク	ドイツ	400	135	-	第3拠点の設立：航空機エンジン部品の修理・オーバーホール。
自動車部品	ロッテ	韓国	107	134	-	電気自動車のバッテリーメーカーに供給するアルミフォイルの生産拠点
自動車部品	ハノン	韓国	516	120	約23 (HUF 75億)	既存工場拡張（セグメント）と2か所新設（ペーパ・レーザ）。VWやプジョー、フォード、BMW向けコンプレッサー等製造。
自動車部品	アウディ	ドイツ	380	100	約19 (HUF 60億)	2018年 E V用モータ生産開始。
自動車部品	ティッセン クルップ	ドイツ	500	100	約34 (HUF 106億)	エンジン部品とステアリングシステム製造の新工場建設を発表。
自動車部品	コンチネンタル	ドイツ	450	100	約35 (HUF106億)	BMW工場進出地域。センサーやトランスミッションコントロールユニット製造。2020年生産開始。
自動車部品	斗山（とさん）	韓国	N.A.	100	約15 (HUF 47億)	中西部地域で E Vバッテリー用銅はく製造。

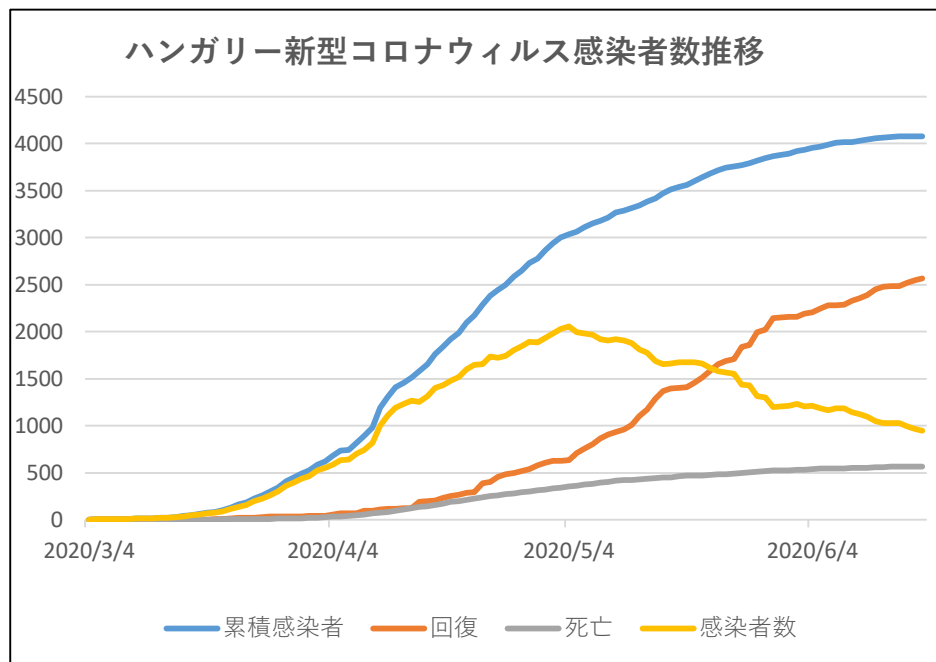
## (3) 主要日系製造業

企業名	設立年月	従業員数	事業内容
<b>DENSO</b>	1997年7月	3,900	ディーゼル噴射ポンプ、エンジン制御部品製造
<b>Magyar Suzuki</b>	1991年4月	3,250	乗用車の製造販売
<b>TDK (IBEPCOS)</b>	1994年4月	2,500	電子部品製造
<b>IBIDEN</b>	2004年6月	2,450	自動車用排気ガス浄化セラミックフィルター、排気管部品保持マット製造
<b>ALPINE</b>	1998年7月	1,650	カーオーディオ機器製造
<b>Zoltek (東レ)</b>	1995年12月	1,300	炭素繊維、耐炎糸とそれを用いた中間機材や自動車用素材の製造・販売
<b>BRIDGESTONE</b>	2005年7月	1,200	タイヤ製造
<b>HOYA</b>	1994年1月	1,050	光学レンズなどの製造
<b>AGC</b>	2004年7月	900	自動車用ガラスの製造・販売
<b>Vincotech (三菱電機)</b>	1999年2月	800	電子部品製造
<b>SEWS</b>	1996年7月	700	自動車用ワイヤーハース製造販売

(出所：ジェトロ日系進出企業概要（2019）等から作成）



# 4. コロナの影響と対策



## ハンガリーのGDP成長率予測 (%)

	2020年	2021年
ハンガリー政府	△3.0	4.8
IMF	△3.1	4.2
世界銀行	△5.0	4.5
OECD	△8.0	4.6
欧州委員会	△7.0	6.0
EBRD	△3.5	4.0
モルガンスタンレー	△6.7	4.6

### 3月

- 4日 国内初感染者を確認
- 11日 **非常事態宣言**
- 13日 デジタル授業開始
- 16日 **国境封鎖**
- 18日 経済対策措置
- 23日 経済対策追加措置
- 27日 **外出制限**
- 31日 **コロナ対策法施行**  
経済対策基金設立

### 4月

- 6日 **経済対策アクションプラン発表**  
企業支援ポータルサイト

### 5月

- 4日 地方での制限一部緩和
- 15日 **日本人への入国規制一部緩和**
- 18日 ブダペスト市内の制限一部緩和
- 26日 非常事態宣言終了法案提出
- 29日 ブダペスト市内の店内での飲食可能

### 6月

- 9日 中小企業向け無利子融資を開始
- 18日 **非常事態宣言終了法案および  
防疫・経済対策の維持法案発効**

## 5. 投資のメリット・ビジネスチャンスと課題

### メリット・ビジネスチャンス

- (1) 手厚いインセンティブ  
返済不要補助金  
補助率50%対象地域が半分以上
- (2) 西欧に比べ依然低い労働コスト
- (3) 質の高い労働力  
高い教育水準、労働争議が少ない
- (4) 首都をハブに発達した高速道路網  
首都圏から通勤可  
欧州市場や工場へのアクセス
- (5) 生活環境  
親日的 治安 教育 飲食 観光  
日ハ社会保障協定（2014年～）
- (6) EV製造の集積地
- (7) AI, IoT, デジタル化
- (8) ブダペスト市内の消費市場

### 課 題

- (1) 予見性の低さ。急なルール変更。
- (2) 地方事業税：売上高に課税  
(赤字でも支払い義務有り)
- (3) 人材確保と賃金上昇  
企業集積エリアでは、技術者、  
ワーカーとも、確保・定着が課題。
- (4) EUおよびドイツ経済の影響  
＜参考＞ドイツ商工会議所調査  
による懸念点  
人手不足 人件費 需要 為替
- (5) コロナの影響  
自動車市場の回復、観光収入減  
財政赤字

# 6. ハンガリー情報はこちらから

[① ジェトロについて](#)
[② お問い合わせ](#)
[Global Site](#)
[アジア経済研究所](#)

[中](#)
[大](#)

[Q](#)

日本貿易振興機構(ジェトロ)

[海外ビジネス情報](#)
[サービス](#)
[国・地域別に見る](#)
[目的別に見る](#)
[産業別に見る](#)

[国・地域別に見る](#)
[欧州](#)
[ハンガリー](#)

## ハンガリー

ビジネス情報とジェトロの支援サービス

### 目的別に見る

[ハンガリーへ輸出](#)

[ハンガリーへ進出](#)

- ハンガリーから輸入
- 知的財産に関する情報

### 産業別に見る

- 農林水産物・食品
- ファッション・繊維
- デザイン（日用品）
- コンテンツ
- ライフサイエンス
- 機械・機器
- 環境・エネルギー
- サービス産業
- インフラ・プラント

### ハンガリー基本情報

- 概況
- 政治動向
- 経済動向
- 祝祭日
- 年次レポート（世界貿易投資報告より）
- 統計
- 各国・地域データ比較
- 投資コスト比較

### ビジネスの制度・手続き

#### 輸出入に関する基本的な制度

- WTO・他協定加盟状況
- 貿易管理制度
- 関税制度
- 為替管理制度
- 輸出入手続
- 貿易・投資相談Q&A：日本から輸出
- 貿易・投資相談Q&A：日本への輸入

#### 日本からの進出に関する制度

- 投資促進機関
- 外資に関する規制
- 外資に関する奨励
- 税制
- 外国人就業規制・在留許可、現地人の雇用
- 技術・工業および知的財産権供与に関わる制度
- 外国企業の会社設立手続き・必要書類
- 備考
- 貿易・投資相談Q&A：日本から進出
- ハンガリー投資ガイドブック 規制・規則
- ハンガリー投資ガイドブック 税制・雇用制度

### ニュース・レポート

- ビジネス短信
- 地域・分析レポート
- 調査レポート
- 動画レポート「世界は今」

最新の番組

ブダペストスタイル - ドナウ河岸の美しい生活-

- 出版物
- 特集 ジェトロの海外ビジネス環境調査
- 特集 東日本大震災の国際ビジネスへの影響



ご清聴ありがとうございました。

お問い合わせ：ジェトロ・ブダペスト事務所  
Tel：(+36 1) 266-7687 E-mail：HUB@jetro.go.jp